

石川県の気温

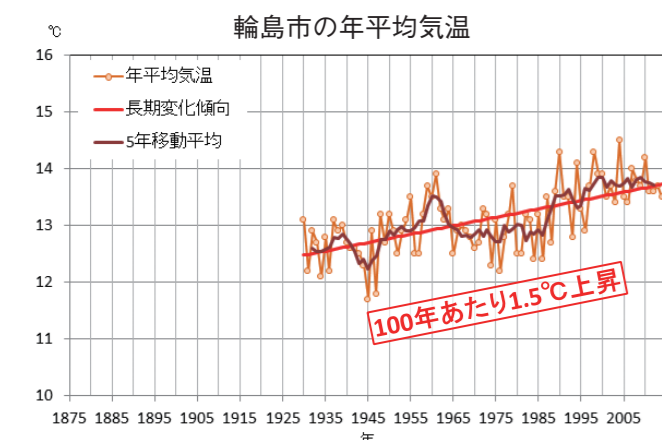
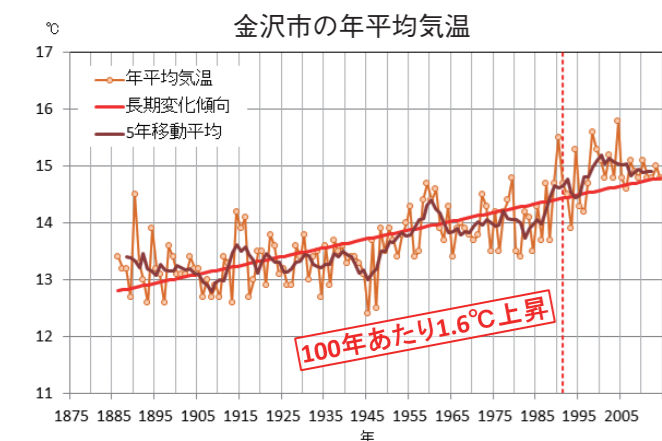
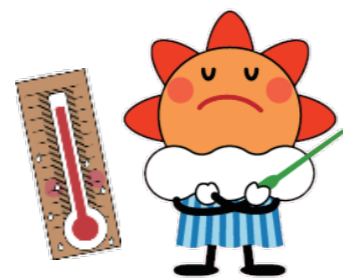
石川県の気温は長期的に上昇しています。この変化には、地球温暖化に加えて、都市化によるヒートアイランド現象の影響も現れているとみられます。
21世紀末の石川県は、気温がさらに上昇すると予想されています。

◆これまでの観測結果

✓ 気温は上昇している

石川県の年平均気温は、金沢市で100年あたり1.6℃、輪島市で100年あたり1.5℃上昇しました。この変化には、地球温暖化に加えて、都市化やその他の自然変動の影響も含まれていると考えられます。

上段は金沢地方気象台、下段は輪島特別地域気象観測所で観測された年平均気温の経年変化を示す。赤破線は、観測場所の移転による影響を除去するため、それ以前のデータを補正したことを示す。



◆将来予測

✓ 更に気温が上昇すると予想される

スーパーコンピュータを用いた気象庁の地球温暖化の予測によると、石川県では20世紀末に比べて21世紀末には以下のような変化が起こると予想されています。

- ◎ 年平均気温が約3℃上昇
- ◎ 真夏日日数が年間で約40日増加
- ◎ 冬日日数が年間で約40日減少

温室効果ガスの排出シナリオは、化石燃料と新エネルギーをバランスよく使いながら、経済発展を重視しグローバル化が進化する社会を想定している。予測結果には都市化の影響は含まず、排出シナリオの変化やモデル精度などによる不確実性が含まれる。

年間の真夏日日数の、20世紀末と比較した21世紀末における石川県平均の気候変化の予測。黒細線は地点間(左)および年々変動(右)の標準偏差を示す。

家庭でできる対策の例

◆うちエコ診断とは

うちエコ診断では、「うちエコ診断士」が受診家庭とのコミュニケーションを通じて、ご家庭の省エネルギー対策・地球温暖化対策を診断するサービスを実施しています。

◆うちエコ診断でできること

あなたのおうちが他のご家庭と比べてエネルギーをいかに使っていないかチェックができます



例えば
平均のご家庭と比べて、二酸化炭素の排出量が0.7倍と少ないようです。ただ、電気代と車の燃料代が平均のご家庭と比べて高いようです。

どれくらい削減するか目標を設定できます



例えば
どこまで光熱費や二酸化炭素排出量を削減していくか、目標を設定しましょう。二酸化炭素排出量を50%くらい削減すると、年間で光熱費は約18万円節約できることになりますよ。

どこからどれくらい二酸化炭素が出ているかチェックができます



例えば
ご家庭の「どこから」「どれくらい」二酸化炭素が排出されているかのうち訳を示したグラフです。多い順に①給湯②自家用車③暖房になっていますね。

暮らしに応じた効果的な対策を提案します



例えば
「節水シャワーヘッド」の対策はいかがでしょうか。簡単に取り組める対策です。家全体からの二酸化炭素排出量の5%を削減でき、光熱費は約2万円お得になる対策ですよ。

診断の流れ



うちエコ診断に関する詳しい情報は

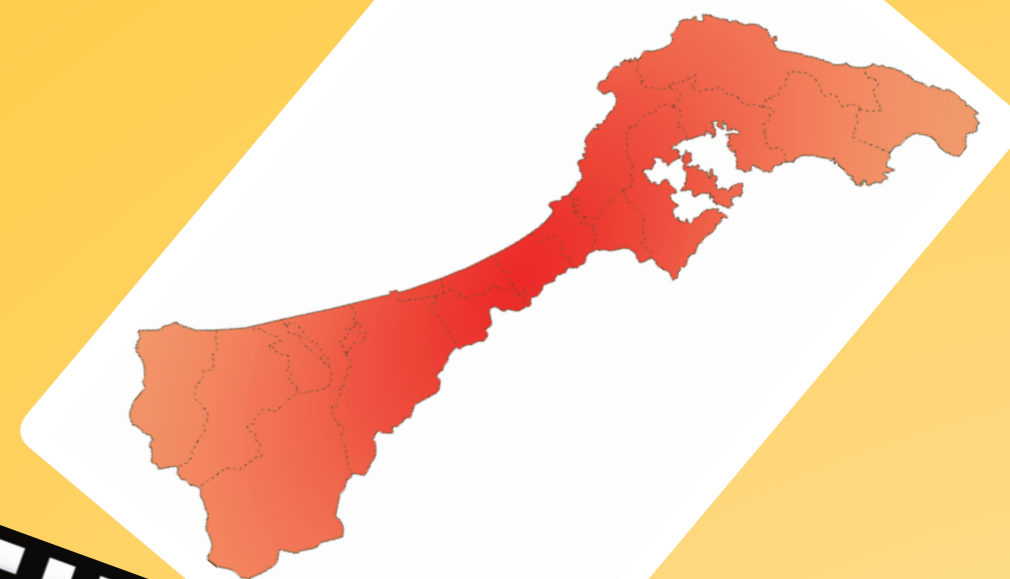
うちエコ診断制度 [検索 http://www.uchieco-shindan.go.jp/](http://www.uchieco-shindan.go.jp/)



「うちエコ診断」は環境省の登録商標です。うちエコ診断制度運営事務局（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）TEL 03-6273-7785(代表)

石川県の気候変化

— 私たちの周りの地球温暖化 —



詳しい情報はこちらへ

気候変化レポート 2015 — 関東甲信・北陸・東海地方 —
http://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub_index/kikouhenka/



金沢地方気象台 石川県金沢市西念 3-4-1 金沢駅西合同庁舎 8階
TEL : 076-260-1462